第３号様式（第31条関係）

車両・船舶・航空機り災申告書

年　　月　　日

富津市消防長　　　　　　　様

申告者　　　　住　　所

氏　　名

電話番号

下記のとおり相違ありません。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | り災場所 | 富津市 | り災年月日 | 年　　月　　日　 |
| り災物件と申告者との関係 | 所有者 ・　　　管理者 　・　　　占有者 |
| ２ | 火災保険 | 契約会社名 |  | 契約金額 | 万円 | 加入年月日 |  |
| 契約会社名 |  | 契約金額 | 万円 | 加入年月日 |  |
| ３ | 車　　　両 | 運転者氏名 |  | 登録番号 |  |
| 車種 |  | 取得年月 |  |
| 用途 |  | 取得金額 |  |
| 焼けた箇所 | 消火のため濡れた、汚れた、及び壊れた箇所 | 爆発により壊れた箇所 |
|  |  |  |
| ４ | 船舶・航空機 | 船長・機長名 |  | 船名・機名 |  |
| 用途・機種 |  | 就航年月 |  |
| トン数・最大離陸重量 |  | 取得金額 |  |
| 焼けた箇所 | 消火のため濡れた、汚れた、及び壊れた箇所 | 爆発により壊れた箇所 |
|  |  |  |
| ５ | 積　載　物 | 品　名 | 数量 | 価額（円） | 損害区分 |
| 　　　 | 　 | 　 | 焼・消・爆 |
| 　　　 | 　 | 　 | 焼・消・爆 |
| 　　　 | 　 | 　 | 焼・消・爆 |
| 　　　 | 　 | 　 | 焼・消・爆 |
| 　　　 | 　 | 　 | 焼・消・爆 |
| り災物件との関係 | 所有者・管理者　氏名 |  |

車両・船舶・航空機り災申告書記載要領

（１の欄）

１　「り災場所」欄は、車両等がり災した場所を記入してください。

２　「り災物件と申告者との関係」欄は、当てはまるものを○で囲んでください。

（２の欄）

　　車両等の火災保険に加入している場合のみ記入してください。

（３の欄）

　１　「用途」欄は、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車等の別を記入してください。

　２　「登録番号」欄は、陸運局に届け出ている車両登録番号を記入してください。

（４の欄）

　　　「用途・機種」欄は、客船、貨物船、旅客機、練習機等の別を記入してください。

（５の欄）

　１　損害を受けた品名と時価に見積った損害額を記入し、「り災物件との関係」欄は、申告者と積載物の所有者等が異なる場合にのみ記入してください。

　２　「損害区分」欄は、当てはまるものを○で囲んでください。

(１)焼　火災によって焼けたもの、熱によって破損したもの等

(２)消　消火活動によって受けた水損、破損、汚損等（運搬中の破損等含む。）

(３)爆　爆発により破損したもの等

（備考）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１　この申告書は、法第34条の規定により提出を求めるもので、提出しない場合又は虚偽の申告　　をした場合は、同法第44条の規定により処罰されます。

　２　この申告書は、速やかに提出してください。

　３　この申告書で不明な点等ありましたら、下記まで連絡してください。

部署名

連絡先